

市民の生活を守る勝浦川・神田
瀬川の浸水対策について



新風はなみずき

近藤 純子 議員

答 早期完成に向け
県と連携し事業を推進する



近藤 要望していた、神田瀬川の未整備区間の取組状況は。

近藤

都市整備部長

県道小松島佐那河内線と交差する箇所から、上流約100メートル間の護岸工事が今年6月に完成予定。宮倉徳島線と交差の農業用水路は、流下能力確保の

近藤

勝浦川の洪水対策

では、樹木の伐採、堆積土砂の撤去を引き続き要望するが、考えは。

近藤

都市整備部長

令和4年度、勝浦川右岸の鉄道橋南側から野上橋付近までの延長約2・1キロメー



完成された護岸

トル区間で実施する。



今後の勝浦川の整備区間

近藤 要望した神田瀬川支流の大瀬川と新堀川支流の広見川の治水対策の取組後の効果は。

近藤

都市整備部長

令和3年度に堆積土砂の掘削、樹木伐採、撤去の治水対策を行った。流域全体で最大限の効果を生むよう取組みたい。

DX活用による市民サービス向上を

近藤 市でオンライン母

子健康相談が始まりデジタル技術を様々な分野に取り入れる必要がある。DXを実現した業務改善、効率化に向けた取組は。

近藤

総務部長

デジタル技術の情報提供や支援をDX推進課で行う。今後、市民サービスに直結する各種申請の事務手続、職員の業務改善に取り組み、人に優しいデジタル社会の実現に努める。

近藤

危機管理部長

市民の方が健康的な生活を送るとともに、地域経済の活性化にもつながる魅力あるアプリとなるよう努める。

近藤

教育長

よりよい学校づくりに向けた地域の「コミュニティづくり」を

近藤

地域をつなぐ

地域のつながりを大切にするコミュニティを生かした取組は。

近藤

教育長

地域の教育力を生かした活動を進めており、ウェブを活用した学校間交流などコミュニティの幅を広げている。

近藤

教育長

子どもたちが地域の多くの人・物・事との関わりにより学びや体験活動を充実させていく。